

東邦大学学術リポジトリ

Toho University Academic Repository

タイトル	編集後記
別タイトル	EDITORIAL POSTSCRIPT
作成者（著者）	東邦大学医学会編集委員会
公開者	東邦大学医学会
発行日	2022.12.01
ISSN	00408670
掲載情報	東邦医学会雑誌. 69(4).
資料種別	その他
著者版フラグ	publisher
メタデータのURL	https://mylibrary.toho u.ac.jp/webopac/TD78337824

アステラス製薬

(株)

田辺三菱製薬

(株)

(ABC 順)

編集委員会

編集委員長：中野裕康

編集委員：赤羽悟美

池田隆徳

近藤元就

南木敏宏

高橋寛

編集顧問：伊豫田明

船戸弘正 弘世貴久

狩野修 片桐由起子

松田尚久 内藤篤彦

大塚由一郎 佐藤二美

和田弘太

津熊久幸

(ABC 順)

編集後記

COVID-19 が世界に猛威を振るいはじめて3年が経とうとしています。COVID-19 に対するワクチンの出現で、一時期のような重症患者が集中治療室にあふれるということは少なくなりました。しかし、この先もさまざまな変異株が出現する中でワクチンを何回、そしてどれくらいの間隔で接種すべきか分かりません。現在では、with コロナの時代に入り共生していく方法を探るフェーズに入ったと思います。この3年間の間、各国そしてさらに小さなグループであっても内向きの状態を強いられました。在宅勤務、オンラインでの会議の形態などプラスの面もありますが、やはり人間が顔を合わせることの大切さも医療人としては大事にしたいと考えさせられました。この夏くらいから学会もハイブリッドではありながら、現地開催も増えてきましたが、まだ懇親会などはできていません。今年こそは年末に向け忘年会なども考えたいですが、なかなか難しいでしょう。

海外に目を向けると、さまざまな国で軍事的なことが行われています。ウクライナとロシア間での戦争（とっていいでしょう）は、今後の世界情勢を変えてしまうパンドラの箱を開けたことになった可能性もあると思います。日本の隣国の情勢も不安定です。歴史は繰り返されるといいますが、アメリカの大国主義、ロシア、中国の中央集権的な主義はこの発展した世界にあって全く変わっていません。インターネット、SNS の普及により世界はより狭く

なっただと感じます。これからの世界情勢が本当に心配です。

国内に目を向けると、気づけば先進国であった日本より東南アジアなどの年収が高くなっている印象です。日本の高給と考えられるレベルでアメリカでは貧困層に近い水準です。政府はインフレをなんとか抑え、給与水準を上げたいようですが、保険点数で規定される医療の中では難しいでしょう。その中でもなんとか競争できる臨床力と研究力を持てるように本誌が東邦大学、そして日本に貢献できるようになれると希望したいと思います。

(和田弘太)

東邦医学会雑誌 第 69 巻 第 4 号

令和 4 年 12 月 1 日発行

編集兼 中野裕康
発行人〒143-8540 東京都大田区大森西 5 丁目 21 番 16 号
東邦大学医学部 2 号館 M1 階 医学メディアセンター内

東邦大学医学会

(振替口座 00190-6-95793)

tel. 03-3762-4151 ex. 2465/fax. 03-3764-1642

e-mail: igakukai@med.toho-u.ac.jp

http://tms.med.toho-u.ac.jp

東京都北区西ヶ原 3-46-10

株式会社 杏林舎